



紙に魔法をかけましょう。  
魔法のパウダー  
「クリアトナー」

今月号は冬らしく、クリアトナーを使って  
背景に雪を降らせています。  
是非、紙を傾けてみてください。  
クリアトナーとはその名の通り、透明なトナーです。  
ニスのような光沢をもち、トナーが乗った部分を  
立体的に表現することができます。  
またデザイン面だけではなく、  
チケットなどの偽造防止などにも効果的です。  
中面ではクリアトナーが発揮する様々な  
効果について、ご紹介していきたいと思います。

**動きにも**

羽の残像がトナーによって再現されています。  
空を舞う羽が、すぐそこにあるようです。

**食べ物にも**

立体的でぶるんとしていますね。  
本物に限りなく近い目玉焼きです。  
おいしそう。

ハッと目を惹く美しさ、  
それはトナーマジックの仕業です。

**色や文字にも**

トナーを載せるだけで文字が生き  
生きとしますね。  
際立たせたいときにバッチリです。

**クリアのみでも**

クリアトナーだけでも、デザイン性  
がここまで向上します。  
CDジャケットや本の表紙をおしゃれに飾るといいですね。

トナーマジック、いかがでしたか。あなたも今日から魔法のパウダーの虜ですね。  
これらは全て弊社のC1000（オンデマンドプリンター）で印刷できますので、  
本の表紙や名刺のロゴなど、ぜひご相談、ご活用ください！（ペーやん）



# 2013年 遊文舎年賀状 を制作しました



## 出会いが つなぐ 「ご縁」に感謝。

私は学生の時からコラージュ\*が大好きで、現在も時間を見つけては制作に没頭しています。

遊文舎に入社してからデザインのいろはを教えてくださいました。入社後すぐに、クライアントが要求しているものに対してその機能を満たす「デザイン」と、今までの私の制作スタイルである、自身がクライアントとなり発信する「アート」との違いを、仕事を通して強く感じました。そんな中で、自己啓発である社外コンペにも積極的に参加するようになりました。今年も古舘プロジェクト年賀状を学生時代からの相手である永田仁美さんと制作し、採用されました。樹木の幹を「道」に例え、日々の成長と生かされているという事への感謝の気持ち、その想いの積み重ねが長い「道」になるようにというコンセプトです。そして2013年の干支「ヘビ」を連想させるようなイメージで制作しました。それをきっかけに、2013年の遊文舎年賀状の制作をさせていただきました。

これからも人とのご縁を大切にしながら色々な企画に積極的に参加し、年賀状のように「道」を切り拓いていきたいと思っております。  
制作課 / 松尾由華

\*ありとあらゆる性質とロジックのばらばらの素材（新聞の切り抜き、壁紙、書類、雑多な物体など）を組み合わせてすることで造形作品を構成する芸術的な創作技法



## 編集後記

忘年会・新年会と、お酒を飲む機会しかありませんが、みなさん飲みすぎいでいませんか？私は禁酒を誓ったものの、禁酒が出来ない言い訳を日々探しています。2012年も遊文通信をご愛読いただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てるような情報を掲載していこうと思っておりますので、2013年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。  
(ペーやん)



株式会社

# 遊文舎

大阪市淀川区木川東4丁目17-31

TEL : 06-6304-9325 (代) FAX : 06-6304-4995

☑ 今月の紙 ☑

ニューVマット / (76.5kg)

<http://www.yubun.co.jp/>